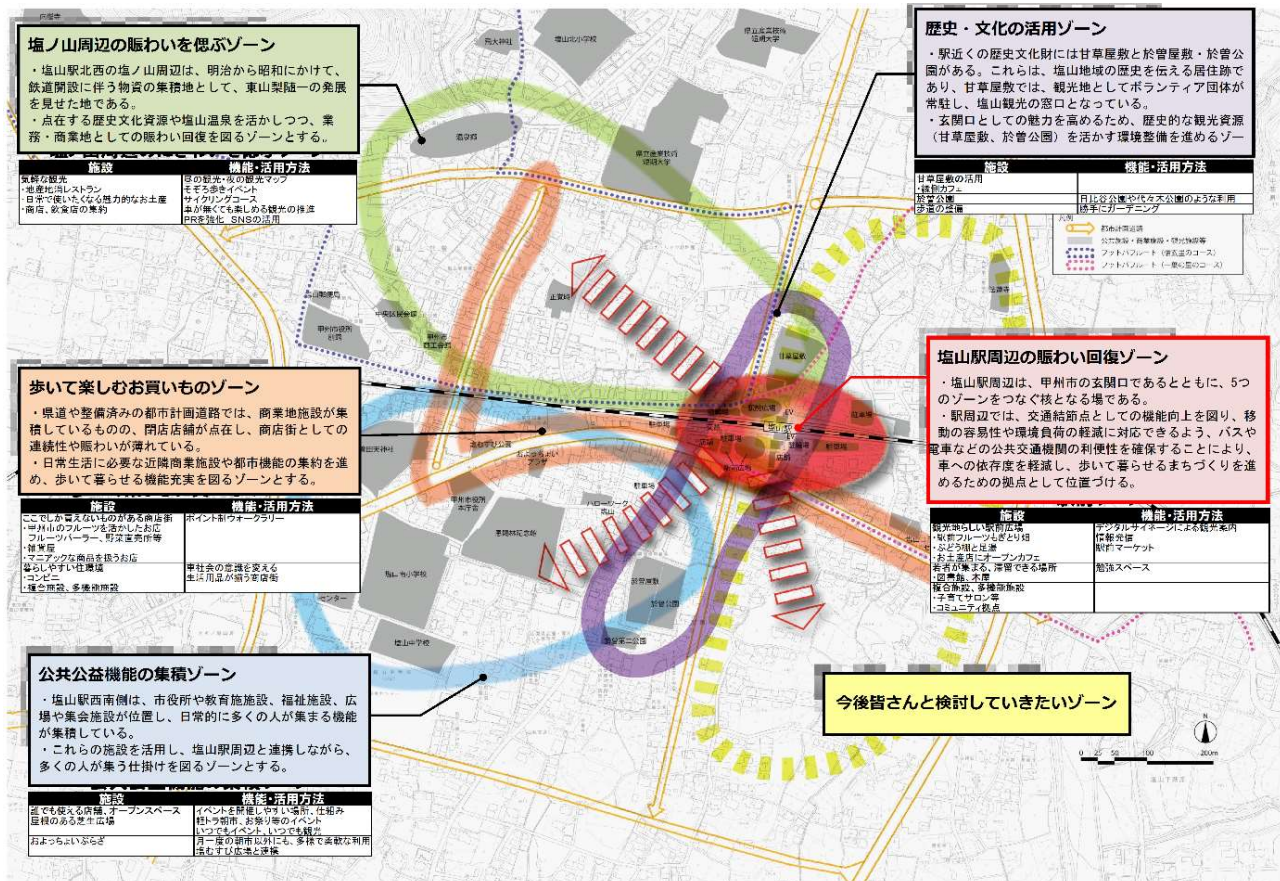


## 第六回検討会 検討結果

甲州市が進めたいと考えるまちづくりの方向性について、説明を行いました。

本検討会では、南口駅前広場についてだけでなく、地域全体の将来についての意見出しを行いながら、地域の中での駅の役割を考え、検討を行ってきました。3つのテーマが活きるようなゾーニングに、今回の検討ではあまり触れてこなかった今後検討していきたいゾーンを加え、市が考える塩山地域の将来像について、お話ししました。

### <ゾーニング図>



### 検討会代表者コメント

個人の感想としては、北口と南口で目的や役割分担を決めるのがよいと思いました。北は甘草屋敷と一体として、観光に特化した空間に。南口は、住民の人たちの日常生活のための便利な空間を目指す等、北と南で差別化を図ることができればよいと個人的に感じました。

市職員も市民であり、検討会の委員も市民です。本検討会を6回実施してみて、みなさんでざっくばらんにこれからの甲州市について思うことを共有することができ、よかったです。今回は少人数での検討となりましたが、これからこの輪を広げていきたいですね。